

令和5年

5月号

No.643

今月  
の  
ご法話

思い続けることは実現します

# 法音

日蓮宗  
法音寺

# 勇猛精進

堪忍 かんにん

全てのことに「はい」と言おう

堪忍でできる

全てのことに感謝しよう

堪忍でできる

全てのことを喜ぼう

堪忍でできる

続ければ仏になれる

## 月刊・法音 令和5年5月号 No.643 目次

【信仰の指針】大善 だいぜん 恒に善きことを思い描きましよう 1  
【朝のこない夜はない】  
思い続けることは実現します 山首 鈴木正修 2

◆ 講日のご案内 19

◆ 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください 20

◆ 御開山会のお知らせ 22

◆ 仏教漫画『日蓮さま』・13法華堂 23

◆ 富木常忍 31

◆ お寺の本棚 32

◆ 常寂光土への誘い(10) 34

◆ 五十萬巻 御報恩納経 妙法蓮華経 久遠偈 37

◆ やさしい仏教 38

◆ のりのね体験 40

◆ 支院だより 42

◆ 福祉のひろば 63

○ 幸せのお手伝い 64

○ 昭徳会・令和5年度 辞令交付式 66

○ 日本福祉大学、中央福祉専門学校、付属高等学校の入学式を挙行了しました 68

◆ 賛助員ご芳名 71

◆ 幸せの種まき／編集後記 71

◆ 連載まんが・ひまわり・124 告げ口 73

◆ 法音寺の社会福祉・教育事業 74

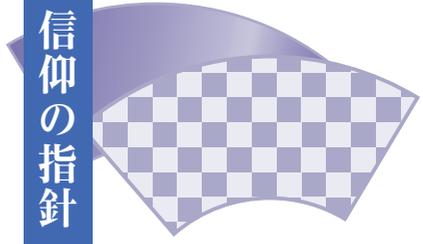
### 表紙題字 山首上人さま書

掲載写真 表紙・信仰の指針

3頁・19頁・梅田雅臣氏撮影  
2頁・加納将人氏撮影

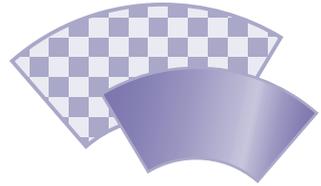
表紙写真・ツツジ

信仰の指針



だいぜん

大善



つね

恒に善きことを

思い描きましよう

日教五



クワの実



朝のこない夜はない

山首 鈴木正修

# 思い続けることは実現します

日蓮聖人の御遺文（智慧亡国御書）に「大悪は大善の来るべき瑞相なり」という言葉があります。とても悪いことがあると、必ずその後にとても良いことが起こるという意味です。同じように三年間コロナが続いたのは大悪ですが、この後に必ず良いことが来ると私は信じています。

14世紀にペストという伝染病が流行りました。コロナよりずっと致死率の高い恐ろしい病気です。ペストの流行により、当時の世界の総人口4億5000万人の内22%にあたる1億人が亡くなりました。特にヨーロッパでは人口の三分の一の人が亡くなりました。

しかし、その後ルネッサンスが起こったのです。ルネッサンスは日本語で「再生」、生まれ変わりという意



味です。暗黒の中世から人間性を重んじるヒューマニズムの時代へと世の中が変わったのです。

ルネッサンス期には三大発明があります。一つ目はグーテンベルクの発明した活版印刷です。それまでは本は写経のように書き写すことが基本でした。それが印刷技術によって、知識のグローバル化が進みました。また、皆が各国語で聖書を読めるようになり、宗教改革が起りました。二つ目は羅針盤です。これによってコロンブスに代表される大航海時代が幕を開けたのです。三つ目は火薬です。これは軍事力の強化につながりました。ヨーロッパが覇権を握り、世界の中心となりました。ペストによりヨーロッパの人々は苦しみました。その後ルネッサンスが起り、大悪の後に大善が来たという事です。肝心なことは、大悪の後に大善が来るということを強く信じることだと私は思います。



現在、コロナ禍が終息に向かいつつありますが、まだまだぶり返すのではないかと心配されている方もあると思います。しかし「心配する心で信心せよ」と言います。心配するような時間はもったいない。そんな時間があつたら良くなるように祈りなさい」ということです。心配というのは悪いことを考えることです。ああなつたら嫌だな、こうなつたら嫌だな」と思うと、その思つたことを人間は引き寄せてしまうのです。

アメリカの著名な心理学者であるジーン・アクターバークが次のような報告をしています。

「乳房生検を受けた女性が初期の乳ガンと診断された。その診断の数時間後、あつけにとられた家族とスタッフがベッドのまわりで見守る中、彼女は死んでいった。彼女の死の原因は何であろうか？明らかにガンによるものではない。初期のガンでは人は死なないからだ。実は、



彼女の母親は乳ガンで苦しみながら死んでいった。看病を続け、その様子をつぶさに見ていた彼女は、『母親と同じ病気には絶対になりたくない』と常々言っていたという。そこに、診断が言い渡される。それは、最も恐れていた乳ガンであった。彼女が言い渡された診断を心の中で処理していくうちに、体の生命維持機能が停止していったのは間違いない」

この女性の場合、心配する心が乳ガンを引き寄せ、それと同時に命の火まで消してしまったのです。過度に心配するということはよくありません。心配し過ぎたことにより、悪い結果を引き寄せてしまうのです。私はいつも「心配する暇があったらその分、祈りましょう」と、よく相談に来られる方にお伝えしています。

以前、ある方が息子さん夫婦のことで相談に来られました。お嫁さんが待望の妊娠をされたのですが、お腹の



赤ちゃん(あか)が頭(あたま)に水(みず)がたまる水頭症(すいとうしやう)だとわかったのです。クリニック(かぞくぜんいん)からすぐに名大病院(めいだいびやういん)を紹介(しょうかい)されたのですが、家族(かぞく)全員(ぜんいん)が不安(ふあん)で不安(ふあん)でしかたがなく、相談(そうだん)に来(こ)られたのです。私(わたくし)は「祈(いの)りましょう。お徳(とく)を積(つ)んで、絶対(ぜったい)に良(よ)くなる(しん)と信(い)じて祈(いの)り続(つづ)けましょう」とお伝(つた)えました。何(なん)回(かい)かの診察(しんさつ)の後(あと)、名大病院(めいだいびやういん)の先生(せんせい)が「もう心配(しんぱい)ないから前(まえ)のクリニック(かぞくぜんいん)に戻(もど)ってください」と言(い)われた(しやう)が、先(せん)日(じつ)、そのお子(こ)さんが小(しょう)学(がく)校(こう)に入(い)学(がく)する(しやう)とい(い)うこと(にやう)が、うれし(せ)そう(じつ)にラ(ら)ン(ら)ド(ら)ド(ら)セル(せ)を背(せ)負(お)つ(て)ご家(か)族(ぞく)で挨(あい)拶(さつ)に(か)来(き)られ(ら)ま(ま)した(し)た。私(わたくし)も(も)と(と)て(と)も(も)う(う)れ(れ)し(し)い(い)気(き)持(も)ち(ち)に(に)な(な)り(り)ま(ま)した(し)た。心(しん)配(ぱい)する(する)暇(ひま)が(が)あ(あ)つ(つ)たら(ら)、そ(そ)の(の)か(か)わ(わ)り(り)に(に)お(お)徳(とく)を(を)積(つ)んで(んで)祈(いの)る(る)こと(こと)が(が)大(だい)事(じ)で(で)す。

ちよ(ちよ)っと(と)余(よ)談(だん)に(に)な(な)り(り)ま(ま)す(す)が(が)、今(いま)か(か)ら(ら)二(に)十(じゅう)年(ねん)程(ほど)前(まえ)、『あ(あ)な(な)た(た)の(の)夢(ゆめ)を(を)叶(かな)え(え)ま(ま)す(す)』と(と)い(い)う(う)番(ばん)組(ぐみ)が(が)正(しょう)月(がつ)に(に)放(ほう)映(えい)さ(さ)れ(れ)て(て)い(い)ま(ま)した(し)た。芸(げい)能(のう)人(じん)が(が)そ(そ)れ(れ)ぞ(ぞ)れ(れ)「自(じ)分(ぶん)は(は)こ(こ)ん(んな)夢(ゆめ)が(が)あ(あ)る(る)」と(と)



言うのですが、そんな中で俳優の佐藤B作さんが「ゴルフが好きなんですけど、一度もスコアで100を切ったことがないんですよ。ぜひ一生に一度は80台でプレーしてみたいんです。こんな夢でも叶えられますか」と言われました。なんと番組がその夢を叶えたのです。特別なレッスンを受けたわけでもないのに、コースに出てすぐ80台でまわってしまったのです。種明かしをしますと、佐藤さんは催眠術をかけられたのです。ゴルフアは皆、いろいろな心配をしながらプレーをします。例えば、バンカーに入ったらどうしよう、池に入れるのはいやだとか、OBだけは絶対に避けたい、というようなのです。佐藤さんも同様でした。そして、いつもはその心配をその通りに実現してしまっていたのです。ところが催眠術で「何も心配することはない。必ずうまくいく」という暗示をかけられただけで、スイングは何も変わっていないのに80台でまわることができたのです。不思議なこと



ですが、人間は知らず知らずのうちに心配や恐れを現実  
に引き寄せてしまっているのです。なかなかむずかしい  
ことですが、心配や恐怖から真に解放された時、人間は  
本来の能力を発揮できるのかもしれない。この番組を  
見ていた友人が何人かいました。皆「催眠術をかけてほ  
しいなあ」と言っていました。

六年前に亡くなられた元上智大学名誉教授の渡部昇一  
先生は、安倍元総理の指南役だったことで有名ですが、  
渡部先生もよく講演で言っておられました。

「人生というものは悪いことがあったら、それはもつと  
良いことが起こる前兆だ。悪いことがあったら必ず、そ  
の見返りとしてそれ以上の良いことがあるものだ。自分  
は人生をそのように信じて生きてきた。またそういう経  
験をしてきた」

ゼミの教え子が失恋をしてこの世の終わりのような顔



をして、ゼミ室に入ってくると渡部先生は必ず「良かったな」と声を掛けたそうです。落ち込んでいる学生が「何が良かったんですか」と半分怒って言うと、渡部先生は言われました。

「今の人にふられたということは次にもっと良い人に出会えるという吉兆だぞ。私はそういうふう信じているし、そういう経験は何度もしてきているから間違いない。

今日は前祝いに一杯飲みに行くか」

先生の煙に巻かれて学生は帰って行くのですが、その後必ず「先生が言われた通りでした。もっと良い人に出会えました。もっと良い人と結婚できました」と言いに来たそうです。学生は渡部先生の暗示にかかったのかもしれない。

渡部先生自身の体験です。ドイツのミュンスター大学とイギリスのオックスフォード大学に留学をされた後、



上智大学じやうちだいがくに帰かえってきて講師こうしになりました。それから少しして、図書館としよかんの住すみ込みの用務員ようむいんの募集ぼしゆうをしているのを知しって、これは良いということですがすぐに用務員ようむいんになりました。理由は図書館としよかんの本ほんが読み放題ほうだいだからです。その後あと、先輩せんぱいの先生せんせいから「渡部君わたなべくんもそろそろ身を固かためた方がいいから、お見合みあいをしないか」と言いわれ、女性じよせいを紹介しょうかいされて何回なんかいかお見合みあいをしたのですが、全部ぜんぶ断ことわられたそうです。理由は「図書館としよかんに住すんでいるような変かわり者ものに娘むすめはやれない」ということだったそうです。最後に、結婚けっこんされた奥おくさまと出会であうのですが、「全部ぜんぶ断ことわられたのが良かった。最高さいこうの女性じよせいに出会であえた」と言いっておられます。そういう考かんがえの方かたなのです。

渡部先生わたなべせんせいがイギリスのオックスフォード大学だいがくに留学りゅうがくされている時ときに本屋ほんやさんで、潜在意識せんざいの法則ほうそくを提唱ていしょうしたジョセフ・マーフィーの書かいた本ほんにたまたま出会であいました。その本ほんには潜在意識せんざいの中なかに、強つよい思おもいや考かんがえを入いれると



それが実現すると書いてありました。その本を読んで渡部先生はその通りだと思ったそうです。

善いことを強く思えば思うほど必ずそちらの方に向かっていくものだ。また悲観的な人、あれは駄目、これも駄目、こうなったら嫌だと思っっているような人も、またそちらの方に行ってしまうものだ。確かに思いというものは不思議と善悪にかかわらず、実現の方向にいくものだ。

渡部先生はジョセフ・マーフィーの本に大変共感して、日本にはまだ翻訳されていなかったもので、大島淳一というペンネームでマーフィーの本を翻訳して、日本に紹介されました。これが大ベストセラーとなり今でも売れています。

渡部先生には人生を通して実体験があります。渡部先生の山形の実家はあまり裕福ではなかったそうですが、



たまに行くおじさんの家には、川から水を引いた大きな池があり、そこにはアユやイワナが飼われていました。遊びに行くときそれを串焼きにして食べさせてくれました。その時に、池のある家に住みたいなと漠然と思っただけです。また高校時代の恩師の家に遊びに行った時、そこにはすばらしい書齋がありました。自分も本が好きなので、将来はこの先生のように本に囲まれて暮らしたいなと思っただけです。そうしたら、晩年には大きな池のある家に住み、そこにはたくさんのお魚が泳ぎ、書齋はちよつとした図書館のようだったそうです。渡部先生は言われます。

「思い続けること、願ひ続けること、それが一番大事なことです」

渡部先生が上智大学に入学した時に渡部先生のお父さんが失職され、仕送りが途絶えてしまいました。当時、成績一番の学生は学費が免除になったそうです。渡部先生



生せいは全ぜん科か目もく一いち番ばんになるために四ねん年かん間かん、頑がん張ばりと通とおしました。四ねん年かん間かん、ほぼ全ぜん科か目もく一いち番ばんの特とく待たい生せいで過すごしたそうです。その間あいだ、本ほんをか買かうためにものすごい儉けん約やくをされました。服くはか買かわず、着きたきりすずめ、靴くつはべい米い軍ぐん払はい下げの靴くつで、靴くつ下したはめつたにはきませんでした。教きょう授じゆのい家いえにいく時だけ靴くつ下したをはいたそうです。学がく生せいがよくいく喫茶きつ店てんにも入はいつたことがなく、映えい画がも観みたことがなかつたそうです。渡わた部な先な生せいは英えい語ご学がくが専せん門もんなので、アメリカにいきたいと常つね々ねおも思おもつていたそうです。二ねん年せい生せいのときに全ぜん額がく給きゅう付ふのアメリカ留学りゅうがくの話がありました。自じ分ぶんは一いち番ばんなので、当とう然ぜん応おう募ぼしたら選えらばれるだろうと思つていました。ところが、選えらばれませんでした。その理り由ゆうが、アメリカ人じんの面めん接せつ官かんが「社しゃ交こう的てきでないのでアメリカにあわない」と言いつたからだそうです。確たかに喫きつ茶さてん店てんもいくことがない。映えい画がも観みたことがない。よれよれの服くで米べい軍ぐん払はい下げの靴くつをはいている。社しゃ交こう的てきには見みえなかつたと思おもいます。普ふ通つう



の人はそこでめげるものです。しかし、渡部先生は全然あきらめませんでした。アメリカに行きたいという願いを持ち続けなければ必ず成就するはずだと思いい続けたそうです。

すると、大学院の時に担当教授に「渡部君、このドイツ語を翻訳してくれないか」と言われ、その場ですらすらと訳すと「君、英語だけでなく、ドイツ語もできるな。実はドイツのミュンスター大学から二人、あちらが全額費用を持つという留学生を募集している。一人はドイツ語専攻の学生に決めたのだが、もう一人を迷っていたんだ。君、どうだ」と言われ、「お願いします」と即答してミュンスター大学に留学することが決まりました。

これには裏話があります。「訳してくれ」と言われたその文章は、実はたまたま前の晩に勉強していた文章だったそうです。一年生の時に英語学、特に文法を学ぶ学生は必ず「ドイツ語も一生懸命やるように」と言われて



いたのです。渡部先生はそれを真面目に受け止めて、ずっとドイツ語も勉強していました。サミュエル・スマイルズという有名な『自助論』を書いたイギリスの作家がいます。「天は自ら助くる者を助く」という有名な言葉で始まる本です。そのスマイルズの『自助論』が渡部先生は大好きで後にお墓参りもされています。スマイルズの『自助論』の英語版とドイツ語版を毎晩、読み比べてドイツ語を勉強していました。たまたま、前の晩に読んだドイツ語版に「インデーム」というむずかしい単語が使われていました。そのむずかしい単語、それが翻訳の肝だったのです。渡部先生は「あれはやっぱり、前向きな努力もあったと思うが、自分が留学をしたいと思いつけたから天がそこに梯子を下ろしてくださったんだと思う」と言っておられます。

ドイツへ留学してミユンスター大学で修士の学位を取り、次にオックスフォード大学に留学されました。実は



大学の二年生の時にオックスフォード大学の教授が上智  
大学に来られて、渡部先生がボランティアで通訳をされ  
ました。その時に自分はスマイルズが好きで、できれば  
将来お墓参りに行きたいと思っていますと話しました。す  
るとその教授が「そうか、君はスマイルズが好きか。私  
もあの精神が大好きなんだ。でも今、イギリスは左翼的  
になってしまっていて、スマイルズが全然評価されてない  
だよ。気に入った。もしイギリスに来ることがあったら、  
オックスフォードで全部面倒をみてあげるよ」と言われ  
ました。その時、渡部先生はともうれしかったのです  
が、「私はお金がなくて、イギリスにはとても行けません  
ん」(当時、イギリスに行くにはサラリーマンの年収く  
らいのお金が必要でした)と言うと、「そうか。でもも  
し、来ることがあったら連絡してくれ」と言ってくれま  
した。その後、ドイツから手紙を出しました。「今、ド  
イツにいますが、イギリスに行ってもいいですか?」と



聞く、「もちろんいいよ」ということでイギリスに行き、オックスフォードでお世話になったのです。

渡部先生はイギリスから戻って、講師になり、結婚をされるのですが、その後、オックスフォードでの新たな出会いがもとでアメリカに招聘教授として招かれることになりました。最初の願いであったアメリカ留学も達成されたのです。その時にはイギリスの作家ハマトンが著した『知的生活』等で学び、社交術も身につけておられたということなのです。

強い思いを持ち続け、それが潜在意識の奥深くにまで入り込むと、それはいつしか実現の方向に向かうのです。『大悪は大善の来るべき瑞相なり』

これから世界は良い方向に向かうと強く信じましょう。



良い教えの話を聞きましょう。

全国の法音寺各支院・布教所では  
毎月の講日の中で

三徳の教えを聞くことができます。

是非講日にご参詣いただき

教えを心にしみ込ませましょう。

◆今月の山首上人さまご親修日程

大阪支院	5月14日(日)	神戸支院	5月20日(土)
一宮支院	5月25日(木)	上野支院	5月28日(日)

# 有縁の支院・布教所に、ご自由にご参詣ください

支院・布教所名	今月の講話日など	住所	電話番号
大乘山泰明寺	5日・20日	名古屋市中村区名駅2-37-3	☎(052)581-2069
開基堂	10日	江南市寄木町天道18	☎(0587)53-5436
東京支院	7日・13日・27日	東京都練馬区谷原2-6-37	☎(03)3904-1251
山形布教所	10日	山形市長町2-4-6	☎(023)681-0770
静岡支院	2日・12日・22日	磐田市長崎4-7-3	☎(0538)32-6625
豊川支院	6日・20日	豊川市中野川町1-26-3	☎(0533)86-4704
安城支院	6日・18日・28日	安城市新田町小山31-25	☎(0566)76-2504
明川支院	11日・26日	豊田市明川町堂ノ脇1-2	☎(0567)32-1825 ☎連絡は本山寺務局へ
佐屋支院	4日・14日・24日	愛西市大井町浦田面296	☎(0567)32-1825
一宮支院	5日・15日・25日	一宮市大江1-7-4	☎(0586)72-7208
西春支院	2日・12日・22日	北名古屋市九之坪東ノ川20	☎(0568)22-5813
岐阜支院	4日・14日・18日・24日	岐阜市切通7-15-22	☎(058)245-2939
笠松布教所	12日	岐阜県羽島郡笠松町八幡町23	☎(058)388-2740
大垣支院	1日・11日・21日	大垣市宝和町5	☎(0584)78-4854
関支院	3日・13日・23日	関市西福野町2-15-11	☎(0575)22-0776
平賀支院	6日・14日・20日	関市市平賀2-13-2	☎(0575)23-3771
郡上八幡支院	8日・28日	郡上市八幡町小野7-21-3	☎(0575)65-3933
四日市支院	3日・13日・22日	四日市市赤堀2-4-7	☎(059)352-3633
上野支院	1日・11日・20日・28日	伊賀市上野向島町3-4-75	☎(0595)21-0127

京都支院	1日・9日・20日	京都市上京区北横町360	☎(075)231-3437
高槻支院	1日・21日	高槻市天神町1-9-2	☎(072)685-1003
大阪支院	14日・23日	大阪市此花区西九条3-4-41	☎(06)6465-5051
和泉支院	7日・22日・28日	大阪府泉南郡田尻町嘉祥寺404	☎(072)466-3112
神戸支院	13日・20日	神戸市兵庫区五宮19-17	☎(078)360-4884
淡路支院	6日・25日	南あわじ市神代国衙910	☎(0799)4210175
岡山支院	7日・9日・23日	岡山市南区若葉町1-16	☎(086)26210818
高知布教所	12日	高知市上町5-5-39	☎(088)823-1983
福山支院	7日・14日	福山市西町3-19-5	☎(084)921-3078
三原支院	13日・28日	三原市皆実2-9-22	☎(0848)6215087
安芸津支院	6日・21日	東広島市安芸津町三津3765-3	☎(0846)4514012
坂支院	14日	広島県安芸郡坂町坂東2-24-12	☎(082)885-1064
福岡支院	7日・15日・21日	福岡市早良区城西2-11-37	☎(092)821-7975
壱岐布教所	13日・23日	壱岐市石田町池田東触1-1-2	☎(0920)4415445
筑後布教所	14日・28日	筑後市大字西牟田5954-1	☎(0942)5317273
天草布教所	1日	上天草市大矢野町維和1502-1	☎(0964)5810742
田川支院	14日・28日	田川市春日町7-30	☎(0947)4211819
名古屋地区	7日・17日・27日	名古屋市昭和区駒方町3-3	☎(052)831-7135
瀬戸布教所	9日・19日・28日	瀬戸市東本町2-20	☎(0561)8516860
亀岡布教所	1日	亀岡市篠町篠牧田73-1	☎(0771)2517807

※スケジュールは変更されることがあります。詳しくは各支院・布教所にお問い合わせください。(掲載順不同)

令和5年5月21日

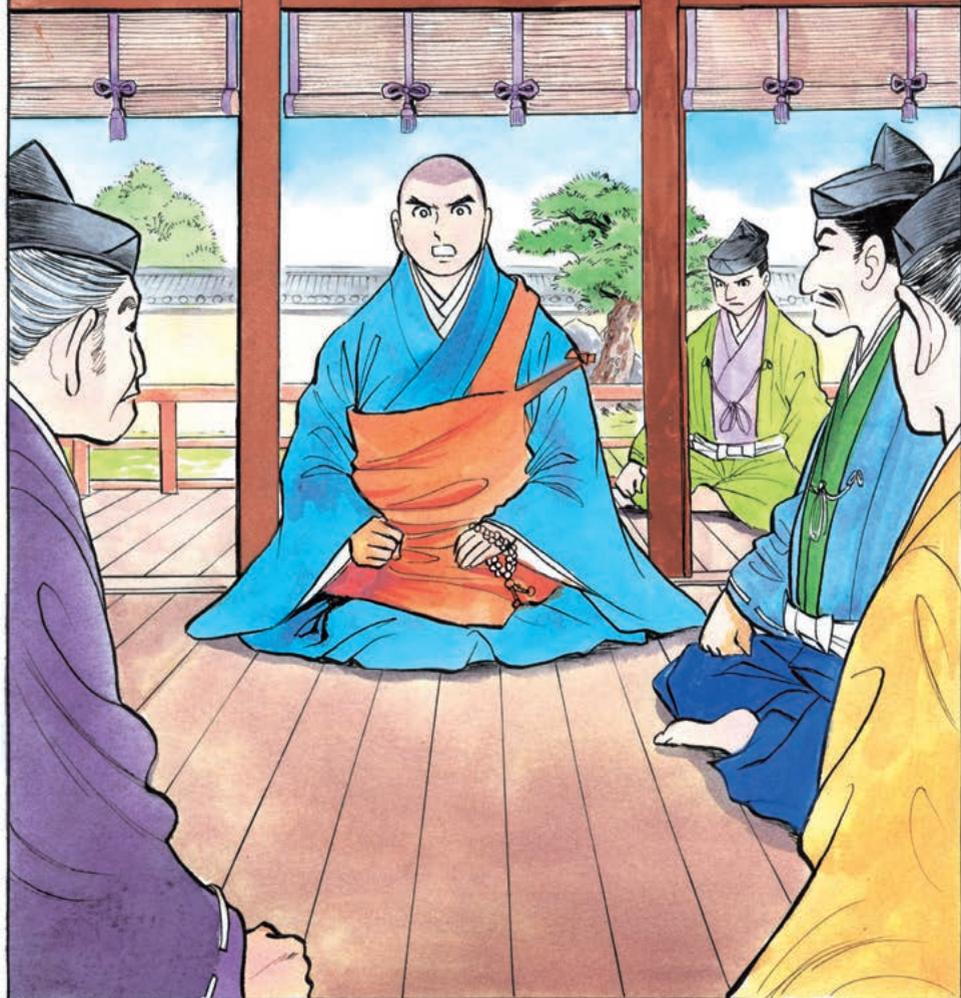
6月4日・11日

# 御開山会

大乘山 法音寺

に ち れ ん  
日蓮さま

13 ほっけどう  
法華堂





下総の国若宮  
(現在の千葉県市川市)  
富木常忍の館

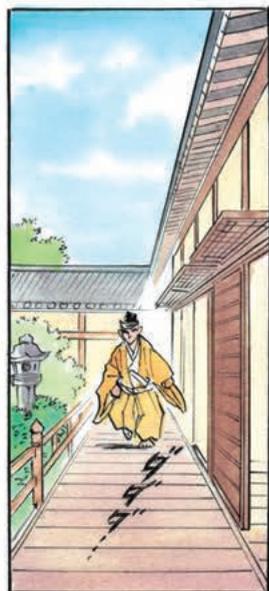


松葉ヶ谷の庵が  
焼け落ちた後、鎌倉では  
「日蓮は火事で焼け死んだ」  
といううわさが流れました



富木常忍

日蓮さまが  
死んだなどと  
信じられん



南無妙法蓮華経

南無妙法蓮華経

南無妙法蓮華経



今家来を  
つかわして  
八方手を尽しておる  
今は日蓮さまの  
ご無事を祈って  
お題目を  
お唱えしよう





みなさま  
大勢お集まり  
ありがとうございます  
でございます

これより百日百座の  
説法をいたします



如来もとより  
いつわりなし  
いつわり  
なき故に  
仏であります

それならなぜ  
念仏真言禪などでは  
成仏できぬと  
私が言うのか



それは法華經こそが  
成仏の直道であると  
釈尊が述べられて  
いるからです



法華經以前の  
教えは真実の教え  
である法華經へ導く  
ための方便なのです

法華經で仏に  
成れないものは  
ありません



そして釈尊は私達が  
この世で仏に成ることを  
いつの世も願っています

今世を捨ててあの世に  
浄土を求めるのではなく  
今世を法華經を  
中心とした生き方に  
変えていかなければ  
ならないのです

この世の中に生きていく人々が  
仏と成って安穩な世界を  
実現することこそ  
仏が人々に求めていること...



因果の法から考えても  
今世で徳を積んで  
仏の境界に至らぬものが  
来世でどうして仏に成れましよう





「南無阿彌陀仏」と念仏を唱えさせれば死んでから極楽浄土へ行けるという教えは安易である故に民衆は：

今世は何をしよつが構わねえよ

そつだあとで念仏でも唱えときゃいいんだ



幕府や民衆が仏の本意ではない宗派を信仰し続けることが天災地変や疫病の蔓延を招き地獄の様相を呈しており

これは天罰です



これではいつまで信仰しても民衆は幸せになることはありません

それゆえ人々は信仰を改め 法華經の教えを実行し

みなで安穩な世を作っていくしかないのです



日蓮さま鎌倉に戻られるのは危険です

この地に留まりこれからも我々に法華經をお教えくださいらぬか

しかし鎌倉で布教したいという強い意志は変わらさず鎌倉へ戻る決意をされました

日蓮聖人は法華堂で説法を重ね多くの人々を法華經に導きました

南無妙法蓮華經

南無妙法蓮華經

わかりました松葉ヶ谷再建には協力させていただきます

そしてどうかご無事で

富木殿には多分な恩がございます

しかし難を恐れては法華經の流布は叶いません

来世で仏になるためには今世で仏に成らねばならぬのです





北条長時の館



父上 日蓮がまた鎌倉に舞いもどったと言っではないですか！

まったく腹立たしい

長時 重時

この時、執権は幼い時宗であったため、北条重時の息子、長時が政事の補佐という形で実権を握っていたのです



長時 よいかな  
私の言う通りにせよ…よいな



極楽寺

日蓮… 焼け死んだのではないのか

このまま野放しにしてはおけぬぞ

私にいい考えがある…これでヤツは捕われる！ フッフフ…



何ゆえわが師匠を捕えるのか！

「御成敗式目」の念仏批判の悪口、その咎だ



弘長元年五月十二日朝早く、日蓮聖人は召し捕われ、由比ヶ浜に引き立てられることになったのです

## 富木常忍

下総中山若宮の領主・富木常忍は日蓮聖人の母方の縁者にあたり、蓮長時代の鎌倉遊学から長年にわたって日蓮聖人を支えた人物です。日蓮聖人が立教開宗し、鎌倉で活躍し始めた頃、その宗旨を富木氏に伝えて恩義に報いようと若宮の館をたずねると、富木氏は参勤のため鎌倉へ出発したところでした。日蓮聖人はその後を追い、二子ヶ浦で追いつき、同じ船に乗り込みます。その船の上で、日蓮聖人の教化を受けた富木氏は、帰依して篤信者となったのでした。松葉ヶ谷草庵が焼かれた後、富木氏は日蓮聖人を若宮に迎え入れ、邸内に法華堂を設けます。日蓮聖人はそこで「百日百座説法」を続け、次々に改宗帰依する人が現れました。その間、富木氏は松葉ヶ谷に新しい庵室を立て、落成すると日蓮聖人は再び鎌倉へ戻るようになります。法華堂は後に法華寺と寺号を公称することになります。これが現在の法華経寺のはじまりです。今では百日の大荒行がこの法華経寺で行われています。



法華経寺HPより



# お寺の本棚



『大白牛車(十)』



## 喜んで働く

「精出して働きましょう。段々世の中が複雑になってくるにしたがって、真面目さがなくなり、怠け者が増えてきます。今の人間は、働くことに

対して苦痛であるが如く考える者さえあります。我々会員は、そういう考えは全然やめにして、働くことは楽しみだ、という考え方に改めましょう。お互いの目的を忘れず、お互いの仕事に興味をもって、身を惜しまず働きましょう」

《始祖・御法話集》

ここで杉山先生の言われますことは、〴〵自分に与えられた仕事をしっかりやる。喜んで働く〴〵という事です。ご主人が会社で働くにしましても、奥さんが家事をするにしましても、〴〵喜びをもって一生懸命働きましょう〴〵と言われているのです。

たしかに、何をするにしても喜んでするのといやいやするのでは、大違いです。同じことをしても、疲れ方が全然違います。〴〵働くのはいやだけれど遊んでいては食べていけないから〴〵というような心でいては肩も凝るでしょうし、愚痴の一つも言いたくなるでしょう。また、堪忍の破れることもあるで





しよう。その内には、病気になってしまいます。どうしてもしなければならぬのなら、喜んでしていきたいものです。

杉山先生は働くことについて、特に本部の人達には極端と言われるほど厳しい指導をしてこられました。

先生に、「頭が痛い」と言っていきますと、

「では、〇〇さんの所に行って教化をしてきなさい」と言われるのです。「でも頭が痛くて」と申しますと、「痛いから行くのです。病気というものは、寝ていれば治るものではありません。一生懸命功徳を積みなさい」と教え諭されました。不思議なことに、行く間に痛いのは治ってしまったということです。が、まことに厳しい指導をされたものだと思います。

これを今、皆さんの境遇におきかえるならば、現在の仕事・立場において、精一杯、人のために喜んで働くことと申せましょう。現在を本当に喜んで働くことができれば、当然そこに生き甲斐も出てくるはず。それが進んでいけば、使命感もわいてくるでしょう。そうなれば、働くことが楽しみとなり、苦労とか辛いことなどは、自然になくなっていくと思います。

幸せの第一歩は、ここにあるのです。

この本をもっと詳しく読んでみたい方は、法音寺本山、または各支院・布教所までお問い合わせください。

# 常寂光土への誘い (10)

無量義經 説法品第二

## 第二章 説法品（せつぼうほん）

大莊嚴菩薩がお釈迦さまに、「如何にしたら本當の覺りを得ることができましようか。お釈迦さまの説かれました、どのようなみ教えを修行していけばよろしいのでしょうか」と尋ねられます。その問いに対するお釈迦さまのお答えが述べられています。尚、先に四聖諦・十二因縁・六波羅蜜等々、さまざまな教説について明かされましたが、これまでにお釈迦さまの覺られたそれらの真理は容易に人々に理解されそうにないから、これまで説いてこなかった、というように言われます。それが「四十余年 未だ眞實を踰わさず」ということであります。

爾そのと時ときに大莊嚴菩薩摩訶薩だいしやうこんぼさつまかざつ、八万まんの菩薩摩訶薩ぼさつまかざつと、是この偈げを説といてほつを讚ほめたてまつること已おつて、俱ともにほつに白もして言もさく、世尊せそん、我等われら八万まんの菩薩ぼさつの衆しゆ、今者いま如來によらいの法ほうの中なかに於おて、  
諮問しもんする所ところあらんと欲ほつす。不審いぶかし、世尊せそん感聽せんみんを垂たれたまひなんや否いなや。

大莊嚴菩薩と八万の大菩薩達は、声を揃えて仏さまを讚歎申し上げ、さらに申されました。

「世尊に申し上げます。私どもは世尊がお説きになられました法について、おうかがいしたいことがござ

います。いかがでしょうか。智慧が足りない私どもをあれと思つて、質問いたしますことをお聞き届けていただけますでしょうか」と。

仏、大莊嚴菩薩及び八万の菩薩に告げて言わく、善哉善哉、善男子、善く是れ時なることを知り、汝が所問を恣にせよ。如来久しからずして当に般涅槃すべし、涅槃の後も、普く一切をして復余の疑無からしめん。何の所問をか欲する、便ち之を説くべし。

仏さまは、大莊嚴菩薩及び、八万の菩薩達にお答えになりました。

「それは結構である。皆さん、そういう質問をするには、今は最も好い時である。聞きたいことは何でも自由に聞くがよろしい。私はもうすぐこの世を去り、皆さんとお別れしようと思つている。その時に後の人々が、私の教えについて疑いを抱くようなことがあつては困るから、どんなことでも聞くがよろしかろう。その問いに随つて説いて聞かせよう」

是に大莊嚴菩薩、八万の菩薩と、即ち共に声を同うして仏に白して申さく、世尊、菩薩摩訶薩疾く阿耨多羅三藐三菩提を成ずることを得んと欲せば、应当に何等の法門を修行すべき、何等の法門か能く菩薩摩訶薩をして疾く阿耨多羅三藐三菩提を成ぜしむるや。

そこで大莊嚴菩薩は、八万の菩薩とともに仏さまに申されました。

「世尊よ、それではおうかがいいたします。大乘のみ教えを修行している者が、『仏の智慧』を成就することができ、『仏さまと同じ境界』に到達しようと思ふなら、どういふみ教えを修行したらよろしいのでしょうか。どんなみ教えが私どもを真っ直ぐ、『仏の智慧』に導き、その境界にまで到達させてくださるのでしょうか」

仏、大莊嚴菩薩及び八万の菩薩に告げて言わく、善男子、一の法門あり、能く菩薩をして疾く阿耨多羅三藐三菩提を成ずることを得せしむ。若し菩薩あつて是の法門を学せば、即ち能く阿耨多羅三藐三菩提を得ん。

仏さまは、大莊嚴菩薩及び一同の菩薩に告げておっしゃいました。

「善男子よ、一つの教えがある。それがあなたの方菩薩を『仏の智慧』に導く教えである。もしあなた方がこの法門を学ばなければ必ず、『仏の境界』に到達できるようになるであろう」



高祖 日蓮大聖人 第七百五十遠忌

始祖 廣宣院殿安立大法尼 第一百遠忌 御報恩

御開山 叡山院日進上人 第七十遠忌

五十萬卷 御報恩納経  
妙法蓮華経

久遠偈

大乘山 法音寺

書写經典 久遠偈（如来寿量品第十六）  
納経期間 令和4年1月1日より10年間  
納経供養金 1冊 2,000円



写経のまんが動画が  
ご覧になれます

※納経帳のお求めは本山事務所受付または所属まで

# やさしい仏教

## 先祖供養

私達が今暮らしているのは先祖のお陰です。供養することによって、先祖に徳が送られ、徳を受けた先祖は私達を守護してくださいます。また、縁ある人の先祖を供養することによって、その人との因縁を良い方向に変えることができます。

## 供養の方法

### 1 読経・唱題・写経によってする

お墓参り・仏壇でのお勤め・法事、またお寺の講話日・お彼岸・お盆の法要などにお参りすることも大切な先祖供養です。



## 2 善い行いをする（奉仕・親切・施しなど）

三徳（慈悲・至誠・堪忍）を実行し、その功德を先祖に送ります。

## 3 善人をつくる（三徳の教えを人に伝え、善人をつくる）

お経の中に「八十年の間、世界中の人々に相手の望む物を施す功德よりも、一人の善人をつくる功德の方が、はるかに優れている」とあります。この功德を先祖に追善します。

※法音寺では、先祖供養として集まった浄財を、困っている人を助けることに役立てています。その功德が、ご供養された皆さんやご先祖に還元されます。月に1回は、感謝の心で先祖供養（〇〇家先祖供養）と法名や俗名（生前の氏名）で追善供養をすることをお勧めします。



ひろば

福祉の



# 幸せのお手伝い

研鑽を積まなければと  
胸に刻んだ出会い

## 知的障がいのある

### Hさんとの出会い

中学3年生で妹さんとともに入所したHさんは、軽度の知的障がいがありました。自分のできるところとそうでないことの区別がつかず、幼さや甘えが見られ、私は彼女に年齢相応の行動をしてほしいという気持ちのギャップに絶えず悩みました。

彼女自身ハンディキャップをもつ自分を受け入れることに時間を必要とする子でした。

ハンディキャップをもたない子でも、自己が確立しつつある中でそれまでの生活から切り離され、

施設という集団生活になじむことはむずかしいと思います。

Hさんは身体の成長と比較して、精神年齢に大きな差がある故に、自身の欲する優しさを求めて施設内に留まらず、地域のあらゆる場所を訪ね回りました。時間や状況を問わない彼女への対応に私達大人が疲弊してしまったことは事実です。

Hさんの行動に真摯に向き合おうとするほど、施設で生活する他の子ども達の生活にも影響を及ぼす結果となりました。協議の末、Hさんは他機関で生活するため当施設を離れました。

彼女が求めたのは、無条件の愛情だったので

ないかと思えます。心配してほしい、「大丈夫だよ」「大好きだよ」と抱きしめてほしい。無条件に自分を肯定してくれる心の拠り所がほしかったのではないかと思えます。

Hさんとの出会いで、年齢を重ねてから施設に入所し、そこで生活することが、子どもにとっても大人にとってもむずかしいということを考えさせられました。加えて、年齢不相応な幼さと、思いついたことをすぐ実行するHさんに対する支援は、一人の入所者、中学生として向き合うだけでは足りなかったのだと感じました。

私達は、Hさんに精一杯向き合いました。しかし、人的余裕や専門的な知識と対応方法を持って臨んでいたなら、Hさんが施設を卒業するまで寄り添うことができたかもしれません。これは児童養護施設全般における課題であると思えます。今後



彼女のような子を迎えた際により良い支援ができるよう、施設として今一度体制を見直し、然るべき研鑽を積まなければと胸に刻んだ出会いでした。

児童養護施設 名古屋養育院 児童指導員 濱田 華苗

## 令和5年度 辞令交付式



写真提供・昭徳会

### 社会福祉法人 昭徳会 ～コロナ禍を乗り越えた111期生 笑顔満開～

春の陽差しが降り注ぐ4月3日（月）、法音寺本堂にて「令和5年度 昇任職員・新規採用職員 辞令交付式」が執り行われました。

今年度の昇任職員は15人、新入職員は39人。今回は、3年ぶりにマスクを外し、参加者と顔を合わせる辞令交付式となりました。

開式にあたり、新入職員に対して鈴木理事長（法音寺山首上人）より歓迎の辞が述べられました。

「わが法人では、単に人手を求めているのではなく、今後この法人を大いに発展させ、より一層社会全体の福祉に貢献できるような力を尽くしてください。熱意にあふれた人材を求めております。昭徳会の基本理念は『幸福』です。昔、ギリシアの哲学者アリストテレスは言いました。『我々の求めるもののうち、その最高のものは何か？その答えはすべての人に共通している。それは幸福である』と。現在、ウクライナでは、戦闘が続き、多くの方が亡くなり、負傷しておられます。また戦災孤児も多数出ていると聞きます。日本において、改めて平和のありがたさ、幸福を感じておられる方も多いと思います。その日本の中でも幸福を享受できていない方が多数おられます。そういう方々に慈愛の手を差し伸べるのが皆さんのこれからの仕事です。おそらく

職務の途上ではいろいろな困難に遭遇されることもあるでしょう。しかし、それら乗り越えてこそ福祉人としての成長、発展があります。積極的に取り組んでくださることを願っております。何事も意欲をもって当たれば、自ずと知恵も湧き、道も開けてくるものです。また、そうした歩みの一つひとつが人生の貴重な経験となっていくと思えます。どうかそうした心構えを持って力強く前進してください。身体はもちろん心の健康にも充分気をつけていただきますようお願いいたします」

その後、理事長より一人ひとりに辞令が手渡されました。昇任した職員は、喜びを感じながらも責任の重さを改めて実感している様子でした。そして、新入職員は昭徳会の職員となることへの誇りを感じ、気持ちを新たにしている様子でした。

続いて、新入職員を代表して堀太智さん（駒方寮配属）より、誓いの言葉が次のように述べられました。

「理事長さまより温かい励ましのお言葉をいただき、新入職員一同、感慨深く思いますと同時に身が引き締まる思いしております。昭徳会は、鈴木修学初代理事長の『困っている人を助ける』という福祉活動の教えを長年実践され、福

社と真摯に向き合ってきた法人であるとうかがっております。このようなすばらしい法人に、111期生として、昭徳会の一員となれることに喜びと責任を感じております。

事前の研修では、『福祉人としての心構え』や『成長することの大切さ』を丁寧に教えていただきました。学んだことを実践し、『周囲に喜ばれる存在』となれるように努めてまいります。まだまだ未熟な私達ではございますが、この決意をいつまでも忘れることなく、諸先輩方のご指導を仰ぎながら、何事にも積極的に取り組み、向上心をもって邁進していくことをここに誓います」

人事課職員として、これまで採用活動で関わってきた皆さんが、本日、凛々しい姿で辞令を受け取る姿を見ることができ、とてもうれしく思いました。これから一緒に頑張っていくきましょう。

法人本部事務局 事務員 古田 優佳



# 日本福祉大学、中央福祉専門学校、附属高等学校の入学式を挙行しました

～日本福祉大学～

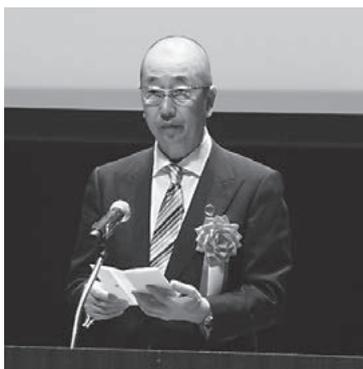


写真提供・日本福祉大学

4月1日(土)に、2023年度入学式を挙行(午前・美浜・半田キャンパス新入生を対象として美浜キャンパス 午後・東海キャンパス新入生を対象として東海市芸術劇場)しました。今年は学園創立70周年を迎えるという記念すべき年にあたり、1241名(学部生1158名・大学院生83名)の新入生を迎え、また実にご家族の方にもご出席いただきました。

当日はご来賓として、鈴木正修学園長、キャンパスの設置されている美浜町・半田市・東海市の3市町長と、「魔女の宅急便」の作者である角野栄子客員教授からご祝辞を頂戴いたしました。また、全国社会福祉協議会の清家篤会長をはじめ、中央共同募金会、愛知県社会福祉協議会や、自治体、社会福祉法人、他多数の皆さまから祝電を頂戴し、入学式は盛会のうちに終了しました。

今年度より学長に就任した原田正樹学長は、「新型コロナウイルス感染症によるパンデミックも、この春



学園長からは祝辞を頂戴しました

からは新しいステージを迎えます。お互いに感染には留意しながら、この三年間で失ったものを取り戻しつつ、一方で、この三年間の変化をしっかりと踏まえて、私達は過去に戻るのではなく、これから、新しい時代をつくりたいかなければなりません。これから皆さんは、本学でさまざまなことを学び、体験します。そして大いに遊んでください。そのなかで『ふつうのくらしのしあわせ』とは何かを考えてみてください。それを自分の言葉にしてみてください。

そして四年後、皆さんが本学で学んだことを誇りにして、社会に出ていくこと。それは皆さん自身の夢や希望を叶えるだけではなく、そのことがこれからの日本の社会をより良くしていくことにつながる、と学園創立者の鈴木修学先生は信じ、私達にその精神を託されたのだと思います」と式辞を述べました。

翌日4月2日(日)には、名古屋市内にある中央福祉専門学校の入学式が行われ、介護福祉士科、社会福祉士科(夜間課程及び通信課程)、言語聴覚士科合わせて179名が



式辞を述べる原田学長

入学し、長岩嘉文校長が新入生に式辞を述べました。また、4月6日(木)には付属高校の入学式も行われ、山口喜久枝校長が252名の新入生に対し、「一人ひとりの人間の尊厳が重んじられ、丁寧に一日を送り、その積み重ねの中で三年後、皆さんの未来が花開くことを期待します」と式辞を述べました。

本年度、大学・専門学校・付属高校合わせて1672名(出願スケジュールの関係で福祉経営学部(通信課程)の入学者数は除く)が本学園の学生・生徒として入学しました。それぞれ学びの内容や課程は異なりますが、実り多き学生生活を過ごしてほしいと思います。

学園広報室 松岡 英貴



式辞を述べる長岩専門学校校長



式辞を述べる山口付属高校校長

## 学園長 ご祝辞

只今、ご紹介いただきました、学園長の鈴木正修でございます。新人生の皆さん、ご入学、誠におめでとうございます。また、この晴れやかな日を、心待ちにしておられました。ご家族の皆さまにも、心からお祝いを申し上げます。

コロナ禍もようやく終息に向かい、この度の式典が挙行されますこと、関係者の皆さまにも衷心よりお慶びを申し上げます。

私の祖父、学園創立者の鈴木修学先生は日蓮宗の大僧正でありました。学園の「建学の精神」は世界三大荒行の一つ、日蓮宗の荒行入行中に書かれたものです。

厳寒の中、荒行は100日間暁天3時に起床し、1日7回の水行、そのあい間には荒筵に座して読経三昧、食事は朝夕の2回、白粥と味噌汁のみ、睡眠時間は3時間という生命の限界に挑むものです。

その荒行に修学先生は身を賭して50歳で入行されました。「建学の精神」は修学先生の思考の中で生まれたものではなく、内なる魂から発せられた言葉です。その中でも、釈尊のお言葉「我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す」は修学先生の人生を貫く指針でありました。

修学先生は、若き頃より仏教最高の經典である法華經の信仰に入られ、真の幸福を願い、求道の日々を過ごされる

一方、弱者救済に東奔西走されました。九州・生の松原でのハンセン病患者の療護に始まり、非行少年を更生させるために農家で共同生活をされ、戦後は甚にあふれる戦災孤児や引揚孤児の父となり、また知的障害児の養育・教育・職業指導等に尽瘁されました。

昭和22年に児童福祉法、昭和26年には社会福祉事業法が制定され、日本は福祉国家への道を歩み始めました。しかし、福祉に携わる専門的な人材が圧倒的に不足していました。そこで、東京、大阪に次いで、名古屋にも福祉人材を養成する大学設立を望む声が高まったのです。しかし、国も地方自治体も極度の財政難でした。そこに「私がやりましょう」と修学先生が福祉教育のトーチを高々と掲げられたのです。爾来、日本福祉大学は崇高な「建学の精神」のもとに福祉の総合大学として大いなる発展を遂げて参りました。

修学先生は言っておられます。

「大慈悲心・大友愛心を身に負うて、社会の革新と進歩のために挺身する志の人を、この大学を中心として輩出させたいのであります」

本日立案された皆さん、志を高く持ち、日本福祉大学で経験と学びを深められ、実り多い有意義な学生生活を過ごされることを心から願っております。

本日は誠におめでとうございます。

## 幸せの種まき

みんなで助け合い  
喜ばせ合いましょ  
他の人を少しでも  
力づけていきましょ

誰にも「四苦八苦」の苦しみがありません  
いつも相手を思いやる心で相手を喜ばせ、力づけ、  
優しくいたわっていきましょ

大乗山 法音寺

## 編集後記

ある日のリモート会議のこと。その方は最近体調を崩していたため、会議には久し振りの出席でした。お話をうかがうと、現在癌の治療中で、大きなショックを受けたけれど、皆さんのお顔を見たいからと会議の出席を決められたとのことでした。

「〇〇さん、元気を出してください」

「私も同じような状況だったけれど、法音寺の信仰で力をもらって今は元気に回復しています」

「私もです。きつと大丈夫ですから、気持ちも強くもってください」

会議に参加された皆さんは、議題そっちのけで、ご自身の体験を語りながら、その方を励まし続けられました。私はその様子を見ていて、なんて温かい交流なんだろう、と思いました。そういう励ましにふれて、その方はどんなにうれしかったことか。どれほど勇気をもらえたことか。心が傷ついた仲間に温かく寄り添って支える皆さんのお姿に、法友とはなんと法友がたい存在なのだろう。法音寺はそんな法友に出会える貴重な場なのだ、と改めて感じました。法音寺三徳の信仰者の真髓を如実に見せていただき、感激いたしました。

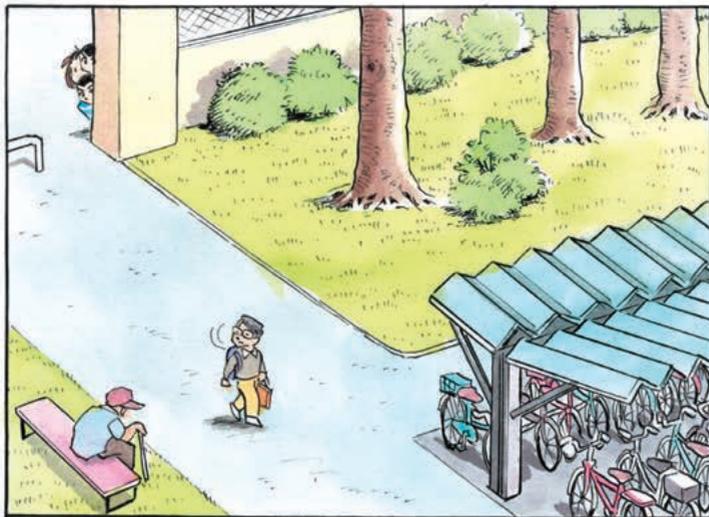
# 告げ口

竹中 淳

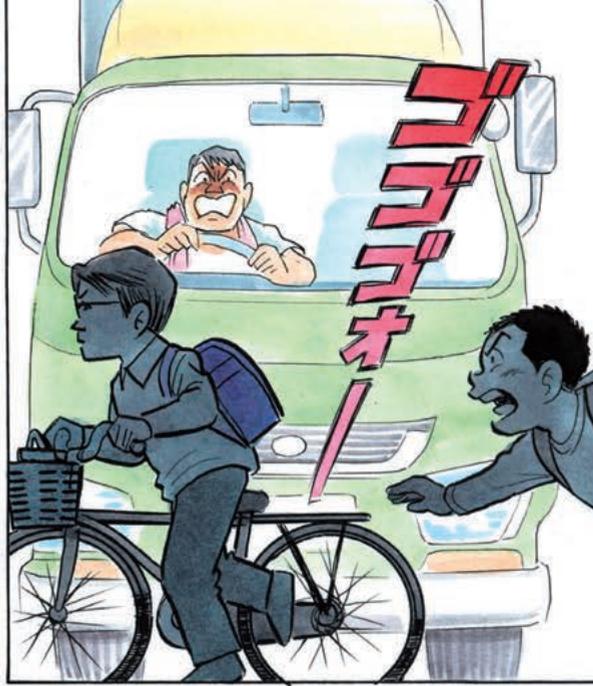
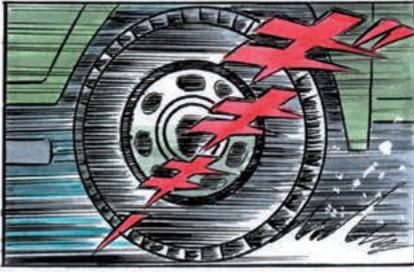












ダメだぞ  
赤信号で  
飛び出しちゃ

よかったあ  
ケガなくて



おーい  
キミ達  
大丈夫か!!

はい  
なんとも  
ありません



自転車であ  
走って  
いっちゃった

まき  
牧もケガ  
しなかったん  
だろ

あ  
驚いたあ





おしまい

# 法音寺物語

社会福祉という言葉がなかった時代…  
人々を本当の幸せにする仏教の精神で  
社会的弱者を救済する人達がありました。



貧困にあえぐ人達に食料や医療を施し、  
差別を受けたハンセン病を患った人々に  
寄り添い、様々な事情で親をなくした  
子ども達を養育し、障がいを持つ人々に  
生きる希望を与えてきました。



お寺になったのは戦後(昭和22年)のこと。  
初代住職・鈴木修学上人は、福祉施設を  
運営する中で、本当に人々を救済するには  
“専門的知識を身につけた人材が必要”と考え、  
日本初となる社会福祉教育専門の4年制大学・  
日本福祉大学を開設しました。



その後、“仏さまの教えを実行し、困っている人達を  
救済しよう”という理念に共鳴する人達が各地に  
増え、全国に40の支院・布教所が設置されました。  
多くの心ある人達の善意に支えられて、現在では、  
高齢・障がい・児童の19福祉施設が運営され、  
大学では多くの学生が社会福祉を学んでいます。





# 勇猛精進

相手を満足させればすぐ喜びがくる  
相手をいたわれれば喜び合う日が必ずくる

写真・法音寺大本堂  
《山首上人の大荒行御成満奉告法要の砌》

## 日蓮宗大乘山 法音寺

〒466-0832 名古屋市昭和区駒方町3-3 TEL.052-831-7135  
https://www.houonji.com FAX.052-831-9801



講話日

毎月7日・17日・27日  
午後1時30分

ホームページにて月刊法音を掲載しています

### SNSでつながる法音寺

法音寺公式  
**facebook**で

毎朝7時

『一日一言』  
配信中!!

こちらの  
QRコードから  
ご覧いただけます。



毎週火曜日  
**法音寺メールマガジン**  
配信中!!

山首上人のみ教えや毎月の予定、  
人にやさしく生きていくための  
コツなどを配信します。

こちらのQRコードから  
メールマガジン登録フォームを  
ご覧いただけます。



**YouTube**にて  
**法音寺チャンネル**  
開設中!!

[https://www.youtube.com/  
user/houonjimovie](https://www.youtube.com/user/houonjimovie)

こちらのQRコードから  
法音寺紹介動画を  
ご覧いただけます。



詳しくはホームページ、またはYouTubeサイトで

法音寺

検索

### 法音寺の社会福祉・教育事業

徳を昭(あき)らかにし、徳を以って世間を照らす

#### 社会福祉法人 昭徳会

- 児童養護施設
- 障がい児入所施設
- 障がい者支援施設
- 特別養護老人ホーム
- 障がい福祉サービス事業
- 養護老人ホーム
- 軽費老人ホーム
- 保育所
- 軽費老人ホーム(特定施設入居者生活介護事業)
- 自立援助ホーム

法人本部

〒466-0832 愛知県名古屋市長和区駒方町4-10  
TEL (052) 831-5171  
<https://www.syoutokukai.or.jp>



我が如く等しくして異なること無からしめんと欲す

#### 学校法人 日本福祉大学

- 日本福祉大学大学院
- 日本福祉大学
- 日本福祉大学中央福祉専門学校
- 日本福祉大学付属高等学校

法人本部

〒470-3295  
愛知県知多郡美浜町奥田会下前35-6  
TEL (0569) 87-2211  
<https://www.n-fukushi.ac.jp>



法音・令和5年5月号・No.643・令和5年5月1日発行  
発行所・日蓮宗法音寺／制作・法音寺広報委員会  
非売品／印刷・(株)一誠社